



ゆう&あい

7月号
平成24年
6月24日発行

優・愛 友愛 You and I 優Eye 優・愛 友愛 You and I 優Eye 優・愛 友愛 You and I 優Eye 優・愛

播磨町ボランティアセンター・播磨町善意銀行
発行所：社会福祉法人 播磨町社会福祉協議会 TEL079(435)1712

地域に学ぶ

トライやるウィーク



社会福祉協議会にも事務局に1人、デイサービスセンターに2人、ゆうあい園に1人、播磨町内の中学2年生が実習に来てくれました。

私が播磨町社会福祉協議会を選んだ理由は、私の祖父母に何かできることはないかと考えて、ちょうどよい機会だったので選びました。

(中略)

慣れない敬語を使って、この言葉は敬語ではどう言えばいいんだろうと考えて、言葉につまることも何回もありましたが、がんばって慣れようとしているうちに、ぼんぼんと言葉が出るようになってきました。

【播磨南中学校2年 木村 かやね】

ゆうあい園

「イチゴ狩りを楽しみました!!」

さわやかな風が薫る新緑の5月、イチゴ狩りに行ってきました。町内デイサービスセンター「和の花」の岡田施設長さんが、丹精こめて作られたイチゴ畑に、例年この時期招いていただいております。利用者の皆さんは心待ちにしています。

赤く実ったイチゴを大事そうに優しく摘み取り、皆さん笑顔になりました。甘いイチゴは皆さん大好物です、おいしかったね!



「播磨町町制施行50周年記念」

やさしい権利擁護 ～みんなの笑顔のために～

日時 ①7月10日(火)
10:00~10:30「高齢者虐待」
10:30~12:00「DV(ドメスティック・バイオレンス)」 元兵庫県立女性家庭センター ケースワーカー 松原 裕子氏

②7月24日(火)
10:00~10:30「自分らしい明日のために(DVD)」
10:30~12:00「成年後見制度」 司法書士 穴田 智久氏

場所 いずれも 播磨町福祉しあわせセンター3階

申し込み・問い合わせ 播磨町地域包括支援センター TEL 079-435-1841
(受付は日・祝日を除く、9:00~17:00 **7月5日まで**)

参加者募集 ~ボランティアセンター~

【手話奉仕員養成講座】

手話入門講座です。初心者大歓迎♪
〈日時〉7月18日(水)~12月12日(水)
19時~21時 毎水曜 全21回
※8月15日は除く

〈参加費〉2,000円(テキスト及び資料代)
〈定員〉15名程度
〈場所〉播磨町福祉会館
〈締め切り〉7月11日(水)



【点訳ボランティア体験教室】

〈日時〉7月24日(火) 10時~12時
〈参加費〉無料 〈締め切り〉7月18日(水)

【点訳ボランティア初級講座】

〈日時〉8月20日(月)、8月24日(金)、8月27日(月)、
8月31日(金) 各日10時~12時

〈参加費〉500円(テキスト代) 〈締め切り〉8月6日(月)
【講座・教室共通】

〈場所〉播磨町福祉しあわせセンター
〈対象者〉子どもから大人まで

体験教室、初級講座いずれかのみ参加も可能です。講座には興味があるけど初心者だし...と迷われる方は体験教室をお勧めします。

【一日保育士体験】 園児と一緒にカレー作り♪

保育園で、保育士のお仕事を体験してみませんか?保育に興味のある方や、子どもに携わる仕事をを目指す学生など、ご応募お待ちしております。当日はみんなでカレーを作ります♪

〈日時〉8月7日(火) 9時~14時頃 〈場所〉播磨中央保育園

〈対象〉小(5、6年生のみ)・中・高・大学生・専門学校生

〈定員〉15人程度 〈参加費〉300円(昼食代) 〈締め切り〉7月6日(金)



お申込みは、下記までお電話もしくはホームページでご確認下さい!

播磨町ボランティアセンター TEL079-435-1712

播磨町社協

検索

伝言板

このページに関する問合せは
播磨町社会福祉協議会
TEL.079-435-1712

心配ごと相談

秘密厳守

日時 毎週火曜日
13時~16時
場所 福祉しあわせセンター

◎法律相談をご希望の方は、事前に心配ごと相談をお受けください。

法律相談

弁護士により
第1火曜日に実施しています。

成年後見制度のご相談も
お受けします。

知的障害者(児)相談

日時 7月14日(土)10時~11時30分
場所 石ヶ池公園パークセンター

おもちゃルーム “きらきら”

いっっぱいのおもちゃで遊ぼう
7月の開設日

日時 7月5日(木)・21日(土)
10時~12時
場所 播磨町福祉会館



おしゃべり広場

お友だちづくりや子育ての情報交換をする場所です。
お気軽にお越しください。

日時 毎週月曜日 10時~12時
場所 福祉会館
対象 おおむね0歳児とその保護者

子育て相談

日時 7月23日(月)
13時30分~16時
場所 福祉しあわせセンター

主任児童委員が
ご相談をお受けします。

福祉相談

日時 7月4日・11日・
18日・25日(水曜日)
13時30分~16時
場所 福祉しあわせセンター
民生委員・児童委員が
ご相談をお受けします。

困りごと相談

秘密厳守

日時 7月12日・26日(木)
場所 福祉しあわせセンター
播磨町人権擁護委員が
ご相談をお受けします。

認知症家族の会

日時 7月14日(土)
13時30分~15時30分
場所 福祉しあわせセンター

車イスの介助、移動について勉強
します。申し込みは地域包括支援
センターまで。
TEL.079-435-1841

平成23年度 決算報告

社協一般会計の収入は・・・

- 会費収入** 町内の世帯を対象にした社協一般会費、および町内外の個人・団体・事業所に協力いただく賛助会費
 - 寄付金収入** 法人・善意銀行へ預託いただく寄付金
 - 経常経費補助金収入** 播磨町や兵庫県社協からの補助金
 - 受託金収入** 介護予防事業など町から委託を受けた事業の委託金
 - 事業収入** 給食サービスなど社協独自の福祉サービスの利用者負担金
 - 貸付事業収入** 社協の小口貸付金の償還金
 - 共同募金配分金収入** ご協力頂いた「赤い羽根共同募金」及び「歳末たすけあい募金」の配分金
 - 負担金収入** ボランティアセンターや福祉会館が主催する講座の受講料など
 - 介護保険収入** 介護保険サービスの介護報酬や利用者負担金など
 - 自立支援費収入** 障害福祉サービスの介護給付費収入や利用者負担金
 - 利用料収入** 町から受託して実施する障害者デイサービスの収入
 - 補助事業等収入** 障害福祉の処遇改善事業助成金
- 当期資金収支差額合計** 平成23年度(単年度)の収支残高
- 前期末支払資金残高** 平成22年度末の繰越額
- 当期末支払資金残高** 平成23年度末での残高予算額

寄付者ご芳名

あたたかい善意ありがとうございました。
(平成24年5月10日～6月9日)

(所得税法第78条第2項第3号該当
法人税法第37条第2項及び第3項第3号該当)

●福祉のために

地区名	氏名	金額
大 中 東	匿名	5,000円
古 宮 第 3	匿名	2,000円

(団体の部)		
地区名	氏名	金額
社 協	お や じ の 会	5,000円

●供 養

地区名	氏名	金額
本 荘 西	匿名	名 亡 母 供 養

■資金収支決算計算書 (平成23年4月1日～平成24年3月31日)

勘定科目	法人総合
------	------

【経常活動による収支】

収入	会費収入	4,747,000
	寄附金収入	886,735
	経常経費補助金収入	25,053,500
	受託金収入	65,654,340
	事業収入	2,957,566
	貸付事業等収入	173,000
	共同募金配分金収入	4,607,699
	負担金収入	571,050
	介護保険収入	122,727,426
	自立支援費等収入	27,369,621
	補助事業等収入	622,135
	利用料収入	5,722,644
	雑収入	1,209,763
	受取利息配当金収入	115,468
	会計単位間繰入金収入	1,371,171
経理区分間繰入金収入	2,571,217	
経常収入計①	266,360,335	
支出	人件費支出	171,144,620
	事務費支出	26,332,183
	事業費支出	39,641,372
	貸付事業等支出	95,000
	助成金支出	4,093,500
	負担金支出	375,562
	会計単位間繰入金支出	1,371,171
	経理区分間繰入金支出	2,571,217
	経常支出計②	245,624,625
	経常活動資金収支差額③=①-②	20,735,710

【施設整備等による収支】

収入	施設整備等収入計④	0
支出	施設整備等支出計⑤	474,495
	施設整備等収支差額⑥=④-⑤	△474,495

【財務活動による収支】

収入	財務収入計⑦	0
支出	財務支出計⑧	23,559,360
	財務活動資金収支差額⑨=⑦-⑧	△23,559,360

予 備 費 ⑩	0
---------	---

当期資金収支差額合計 ⑪=③+⑥+⑨-⑩	△3,298,145
--------------------------------	-------------------

前期末支払資金残高⑫	97,132,409
当期末支払資金残高⑬=⑪+⑫	93,834,264

●今月の払出状況

子どものいない老人誕生祝い	18,000円
旅 人 へ (1 件)	500円

平成23年度は、

1. 地域福祉の推進
2. 自立支援に向けた利用者本位のサービスの提供

を事業方針として、以下の4つの重点目標に基づき、諸事業に取り組みました。

1) 第4次地域福祉推進計画を策定します。

◎策定委員会(構成:理事)と、ワーキング会議(構成:各部署代表職員)を組織し、計画の策定を行いました。策定にあたっては、社会福祉協議会の使命や地域の課題について協議を行うとともに、全戸を対象とした住民アンケート調査を実施し、その結果を基に計画の柱を立てました。基本目標は、「小さなまちの大きなおうち～ふれあい 語りあい ささえあいの地域づくり～」としました。また、それを実現するために、①自治会エリアでの見守り・支えあいの仕組みづくり、②社会福祉協議会の事業や組織体制の見直しを重点目標とし、平成24年度からの5ヶ年計画を策定しました。(計画の詳細については先月の6月号で配布させて頂いたダイジェスト版や社協ホームページをご覧ください。)

2) ボランティア活動および福祉教育の推進を行います。

◎ボランティアグループと連携しながら、新たなボランティアの養成や技術力アップを目的とした養成講座を開催しました。また、福祉教育指定校が実施する福祉学習の支援を行いました。

昨年3月の東日本大震災や9月の台風による水害など、天災が多く発生し、各地で社会福祉協議会による災害ボランティアセンターが設置され、全国からボランティアが駆けつけ、支援が行われましたが、播磨町社会福祉協議会でも、ボランティアコーディネーターを宮城県気仙沼市に派遣し、災害ボランティアセンターの運営を支援するとともに、東播磨11社協が共同で宮城県気仙沼市へボランティアバスを運行しました。また、播磨町社会福祉協議会単独での和歌山県那智勝浦町へのボランティアワゴンの運行などの取り組みも行いました。

3) 福祉サービスを提供する事業者として質の高いサービス提供に努め、利用者が安心して地域の中で暮らしていけるように支援します。

◎外部で開催される研修への職員参加、内部研修の実施、日常的なミーティングでの職員相互の情報共有等を通じて職員の技術の向上に努めました。また、第4次地域福祉推進計画を策定する過程で、各部署において、「私たちが地域でできること」というテーマでの検討を行いました。この検討を通して、サービス提供のみならず、利用者並びに家族が地域で安心して暮らしていけるように地域福祉の推進に取り組んでいくことにしました。

4) 施設の指定管理者として、効率的な運営を行い、住民の福祉の向上に寄与します。

◎平成23年度も、効率的な運営を図るために、節電をはじめとして職員が意識をもって運営に取り組みました。また、多くの方に安全で快適に施設を利用していただくために、町に改善提案を行っています。その1つとして、福祉会館のエレベーターの改修工事が実施され、障害のある方、乳児から高齢者等、幅広い層の方が利用される中、より一層の安全な施設利用につながっています。

播磨町地域包括支援センター

ほのぼのの便り

本格的な梅雨の季節に入りました。毎年、梅雨の前に準備をしておかなくては...と思いつつ、梅雨入りしていったという声が聞こえてきます。自分の体調や、自宅の環境に合わせて、住まい方を整えてゆきたいものです。

6月から、播磨町地域包括支援センターに新しい職員が入りました。事務職員を含めて6名という、これまでになく人数になり、職員一同、新たな気持ちで業務に取り組んでいます。住民の皆様にとって身近な存在であるよう、少しでも地域のなかで顔を覚えていただければ、活動していきたいと考えています。

その一環として、社協本体の推進する『第4次地域福祉推進計画』においても、事務局と協働して各自治会との関係づくりに努めてまいります。

日々の高齢者支援の活動の中で感じることは、介護保険をはじめとする公的な支援の枠組みだけでは、増え続ける独居や認知症高齢者の地域での生活を支えることは難しいということ。それだけに、地域のさまざまな関係者が課題を共有し、それぞれに出来る事を話し合うことは、とても大きな意義があることだと思われまます。

住民の皆様が、自分たちのまちを自分たちで、そんな地域づくりをめざして、私たちがお手伝いできることに尽力していきたいと思えます。

(三)